

事例30 単元「わたしたちの生活と経済」

資料をもとに正規雇用・非正規雇用の長所・短所を出し合うことによって、自分の働き方を考える

社会 第3学年

内灘町立内灘中学校

1 事例の概要

「自分の考えをもち、関わり合い、深め合う授業の工夫」を研究主題として、活用力(思考力・判断力・表現力等)の向上を目的に昨年度より学校研究を進めている。本校の実態として、学力調査等の分析から活用力に弱い部分があることがわかってきた。これを受けて、「①学習場面に応じた指導・教材の工夫、②課題解決型の授業設計、③個人思考・集団思考の設定と補助発問の導入、④聴き方・話し方の指導の工夫」の4つを視点に授業づくりを行うことにした。各教科部会では教科における思考力・判断力・表現力を洗い出し、指導のあり方について具体化を進めている。本単元では、全体を通してのテーマを「人生における選択」と設定し、その中の「働き方」に焦点を当てて本時の課題を設定している。

A-1 学校研究における授業の視点

A-2 各教科における思考力・判断力・表現力の捉え

2 実践内容

(1) 単元の目標

- ・シミュレーションや討論などの学習活動に積極的に取り組み、消費者・労働者としてのあり方について意欲的に考えようとしている。(社会的事象への関心・意欲・態度)
- ・経済活動における家計や企業の役割としくみ、社会生活における職業の役割や意義等について多面的・多角的に考え、公正に判断することができる。(社会的な思考・判断)
- ・経済活動に関する様々な資料を収集・選択・活用しながら、課題について考えた過程や結果を、わかりやすく説明することができる。(資料活用の技能・表現)
- ・市場経済の基本的な考え方、生産のしくみや金融のはたらきについて、正しく理解し、まとめることができる。(社会的事象についての知識・理解)

(2) 指導上の工夫点

学校研究の授業づくりの視点に位置づけて、工夫点をあげる。

① 学習場面に応じた指導・教材の工夫

- ・正規雇用・非正規雇用の違いが読み取れるいくつかの資料を提示・比較する中で、それぞれの利点・問題点に気づかせる。
- ・介護の現場で働く先輩の例を挙げることで、「収入」と「時間」以外の視点に気づかせ、「働く」ことの意義について考えを深めさせる。

② 課題解決型の授業設計

- ・ライフプランを立てる作業の中で気づいた「収入」と「支出」の関係からつなげて、本時の課題を設定する。
- ・「予想を立てる」→「確かめる」→「まとめる」過程の中で、各自の考えの深化を図る。

③ 個人思考(自分の考えを持つ場)・集団思考(関わり合い深め合う場)の設定と補助発問の導入

- ・個人思考では、書く活動を取り入れる。書く活動には、「意識的に考えさせる」「考えを自分の言葉で表現させる」「教師が思考を把握できる」などの意図がある。
- ・集団思考では、補助発問を行う。補助発問には思考にゆさぶりをかけて深めるねらいがある。

④ 聴き方・話し方の指導の工夫

- ・結論先行型の話し方(3セット発言)で発表をつなげることで、表現力の向上や思考の深まりをねらう。

3 指導の実際

配時	学 習 活 動	支援（・）評価（◆）	
展開 35	2 課題設定 課題を知る。		
	あなたは、どう働きたい？		
	3 個人思考 Aさん・Bさん・Cさんのセリフを読み、どの形で働きたいか、ワークシートにまとめる。	<ul style="list-style-type: none"> ・A・Bは正規雇用（Aは終身雇用・年功序列型、Bは成果主義型）、Cは非正規雇用のモデルとして考えさせる。 ・3セット発言を意識させて、何人かに発表させる。 ・資料を配付し、班ごとに考えさせる。 ・結論だけの発表にならないよう、根拠となる資料と理由をつけて説明するよう助言する。 ・グラフを提示して、非正規雇用の労働者が増えている近年の傾向を読み取らせ、それがなぜなのか、雇う側の立場からも考えさせる。 	
	書く活動		
	4 A～Cのどれかにネームプレートを貼り、自分の考えを示す。		
	5 集団思考 正規雇用・非正規雇用それぞれの働き方のメリット・デメリットについて資料をもとに出し合う。		
	6 各班で出た意見を発表する。		
<p>正規雇用：残業や休日出勤があったりして、労働時間が長い分、収入が多いが、過労死といった問題もある。給料には男女差がまだ大きい。</p> <p>非正規雇用：時間にゆとりがあり、特に結婚している女性にとっては家庭と両立しやすい働き方である。でも、ボーナスがなく、収入も不安定。食べていくためには、仕事をかけ持ちしなければならないので、自由な時間ができるとは限らない。</p>			
なぜ、Dさんはこんなに生き生きしているのだろう？			
<p>誰かの役に立っているという充実感が、Dさんの生きがいになっているんだな。</p> <p>働くことの目的は収入を得ることだけではないんだな。</p>			
7 まとめ 課題に対するまとめを書き、発表する。	<ul style="list-style-type: none"> ・介護の現場で働くDさんの体験談を紹介し、収入以外の働く意義について気づかせる。 ◆働くことに関する自分の考えを深め、まとめることができる。（思考・判断） 		

C-1 指導案

C-2 ワークシート

4 成果と課題

(1) 成果

- ・経済学習の導入としてマネープランゲームを取り入れたことで、経済の学習に対する関心の高まりが見られ、本時の活動にも意欲的に取り組む生徒が多かった。
- ・リレー発言等によって互いの意見を聴きあい、自分にはなかった視点に多くの生徒が気づいた。
- ・先輩の生の声を紹介することで、働くことの意義について考えを深めることができた。

(2) 課題

- ・提示する資料の吟味（生徒の実態に合っているか・ねらいに即しているか・量は適当か、等）と、班で調べたことの発表の仕方（できるだけ多くの捉え方を、時間内に出させる）の工夫がさらに必要である。
- ・生徒の発言のどの部分に焦点を当てて追究させるかが、授業を深めるための重要ポイントであると考えられる。今後も日々の授業の中で研鑽を積んでいかなければならない。